

地域連携 ・支援



健康・生活

健康な生活を保つため
自分の体の調子を知り、整えること、身だし
なみ・清潔など。
働くことへ意識を向ける。
また自分の感情を客観的に見て考えること
ができるように経験を積み重ねていきます。

プログラム例
公共交通機関の利用体験・買い物
お小遣いの管理など

運動・感覚

お仕事をする・健康的な生活を送る上で
体力をつけること(運動習慣化)にも
取り組みます。
体の動きをコントロールすること、自己の感
覚特性の対策など、気持ちのコントロールに
もつながら、安定した生活に結び付けます。

プログラム例
ストレッチ・スポーツプログラムなど

人間関係・社会性

人とより良い関係を築いていくために、
自分の弱み・強みなどの自己理解を深め
自分らしく主体性を持って過ごしていける
ようサポートしていきます。

プログラム例
はおたき商店や綿菓子販売、
備品の管理などのお仕事体験を通して
仲間との協力、色々な人との関りを
経験していきます。

就労準備型として
自立した社会生活ができるための
準備を目標に
ライフスキル(日常生活のためのスキル)
ソフトスキル(社会生活のためのスキル)
ハードスキル(所属した先で過ごすための
スキル)
これらの観点から
様々なプログラムに取り組みます。

移行支援

様々なプログラムを通
して自立した社会生
活へのスムーズな移行
を目指します。

家族支援



言語コミュニケーション

自分の気持ちや考えを伝える事
人の気持ちに気づくことなど
日々のプログラムや生活の中で
子ども達の言動を丁寧に観察し
社会的にも適切な行動について
一緒にかんがえていきます。

プログラム例
ことは遊びなど ST のサポートなど
プログラムの中に落とし込み
楽しく取り組みます。

認知・行動

子ども達の心がほどよく刺激を受け
「やってみよう」から「できた」に繋がる気持ち
振り返りを通して自己肯定感や達成感を
積み上げていけるように支援します。

プログラム例
視覚支援ツール・タイマーなどを用い
見通しを持って行動ができるように
促します。

